

令和5年3月31日

令和4年度四国医療リハビリテーション同窓会監査報告

四国医療リハビリテーション同窓会

監査 西種徹

監査 山川公彦

【事務局】

収支の内容も大枠に問題はありませんでしたが、消耗品の項目に一部誤差がありましたので修正して再提出して頂きました。ホームページリニューアルを昨年度より着手されており、今年度掲載される予定とのことで、会員との連絡方法を経費節減の観点より引き続き検討されております。会員に対する情報提供が円滑にできるようご検討お願い致します。

【財務部】

各部局への予算配付や残金回収等でご尽力を頂いておりますが、大きな問題点はありませんでした。理事、役員への交通費の支給でも、手数料がかかるとのことで、ご検討はされているかと思えます。予算管理でご負担はあるかと思えますので、誤りが無いように引き続き業務遂行をお願い致します。また、各部に今後の同窓会運営が存続できるような、お金の流れに関するアドバイスもお願い致します。

【広報部】

コロナ禍にて親睦を図る機会が減少しておりましたが、工夫をしながら実施されておりました。引き続き同窓会員が連携を図れる企画をお願いします。

【学術部】

来年度の事業計画の記載が無かったため、再提出を求めました。令和4年度の事業に関しては、適切に処理はされておりましたが、必要書類の整理に関しては、わかりにくい部分があったため、財務管理を含めて、監査確認ができるように書類整理をお願い致します。

【総括】

単年度での支出が大きいため、来年度の活動も存続できるように、今後の予算案（令和6年度以降）を見直しするよう努めてください。